

通 教 月 報

診 療 情 報 管 理 研 究

平成29年2月号

編 集

発 行 人

武田 隆久

〒102-8414 東京都千代田区三番町9-15

一般社団法人 日本病院会 通信教育課

TEL 03-5215-6647 (受講生専用)

FAX 03-5215-6648 (受講生専用)

URL <http://www.jha-e.com/>

受付時間

9:00~17:00
(ただし、土・日・祝祭日、年末年始は除く)

発行日

毎月1日

定 価

1部 150円 1カ年1,600円(税込・送料込)

郵便振替

00190-5-396045

名 義

一般社団法人 日本病院会 通信教育部

「為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬ人の為さぬなりけり」

柏倉 夏枝

山形市立病院済生館

医療情報管理室 診療情報管理士

「為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬ人の為さぬなりけり」は、上杉鷹山(治憲)の名言です。どんなことでも強い意志を持ってやれば必ず成就するということを説いた言葉です。上杉鷹山は、江戸時代の出羽国米沢藩主(現:山形県米沢市)で、J・F・ケネディ元アメリカ大統領の尊敬する日本人政治家としても有名です。難関である診療情報管理士の資格取得を目指し、日々頑張っている受講生の皆さんにとって、上杉鷹山のこの言葉は胸に響くのではないのでしょうか。意志あるところに道は開けますので、選んだ目標を信じて大きく明るい扉を開いてください。

昨今、医療を取り巻く環境の変化は著しく、病院内における診療情報管理士の役割も多様化し、拡大しています。業務内容としてはDPC、がん登録、診療録監査、退院サマリーの管理、医療職へのICDおよびDPCに関する啓蒙活動、死亡診断書の点検、医師への死亡診断書の書き方に関する啓蒙活動、統計業務、データの二次利用、病名マスターの管理、クリニカルパス、NCD、AIS、施設基準、診療報酬請求、カルテ開示などが挙げられます。特に最近では、診療録の監査、死亡診断書の作成における医師と診療情報管理士の連携などによる診療情報の質の向上が期待されています。さらに、経営分析への関与も注目されています。

皆さんは、質の高いデータ分析を行うために何が重要と思われるか?第一に、分析の元となる診療録がきちんと記載され、入力されたデータが正確かつ適正に管理されているかということが重要なのです。皆さんは、診療情報管理の根幹をなす質の高い診療情報管理ができる人間になるために、ICDのルールを学び医学的な知識を深め正確に診療録を読み取る力を養うことによって、正確かつ適正なコーディングが可能となります。質の高い診療情報管理の先に、データ分析や二次利用があります。そして、①院内にどのようなデータがあるか、②データ構造がどうなっているか、③それをどう連結するかを理解した上で統計技術が活かされます。データ分析手法とともに、データの質の管理も診療情報管理士の重要な業務であることを肝に銘じておいてください。

診療情報管理士に大きな期待が寄せられる一方、責任も増しており、より高いスキルが要求されています。診療情報管理士に求められている目的を把握し、求められる結果をあるいは、それ以上のものを成し遂げることを意識することが大切です。

